

令和6年度 倉吉スターガーデンデイサービスセンター事業計画

事業所名	倉吉スターガーデンデイサービスセンター		
施設長名	西村 允也（兼務）		
管理者名	小平 葉子		
実施事業	指定通所介護事業 介護予防通所介護相当サービス事業（日常生活支援総合事業） 日中一時支援事業（障害者地域生活支援事業）・宿泊事業		
開設年月日	平成6年4月1日		
所在地	鳥取県倉吉市福守町491		
正規職員（総合職）数	1名		
正規職員（一般職）数	2名		
準職員数	フルタイム：2名	パートタイム：1名	
契約職員数	フルタイム：4名	パートタイム：0名	
定員	30名	目標利用者数 22名/日	利用率 88%
職員配置	施設長 兼 管理者 兼 生活相談員 1名 生活相談員 兼 介護職員 3名 介護員 3名・看護師 2名・ 調理員 1名 計10名		

1 基本方針

要介護状態等の心身の特性を踏まえて、ご利用者様が可能な限り居宅において、その能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、さらにご利用者様の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持、並びにご利用者様の身体的、精神的負担の軽減を図るために、必要な日常生活上の支援及びその他の必要な援助を行います。

2 運営

法人基本理念を行動規範として、全職員が以下の目標をもって事業活動を行います。

- (1) 『思いやり』と『感謝（おかげさま）の心』をもって、ご利用者様やご家族様及び、私たち職員が幸せを感じることでできる施設づくりに取り組みます。
- (2) ご利用者様、ご家族様及び地域の皆様から信頼される施設を目指します。
- (3) ご利用者様本位の接遇、職員間の良好なコミュニケーションを施設運営の心得とし、言葉使い・態度など親切丁寧なサービスを提供します。
- (4) 一人ひとりの「思い」に耳を傾け、ご利用者様に合ったなじみの暮らし、その方らしい生活を支援します。
- (5) 社会的に孤立しがちなご利用者様に対し、体操、カラオケ、身体や頭を使うゲーム、作品作りなどの手工芸、買い物・外食・遠足などの外出行事を通して、心身機能の維持、向上を図ります。
- (6) ご利用者様個人の状態及び嗜好を把握し、食事内容・形態及び食事用具の検討を行います。また、栄養面・食事制限等に配慮しながらも、ご利用者様が食に喜びを感じられるような食事サービスを提供します。
- (7) ご利用者様の状態・希望に応じ、最適な入浴サービスを提供すると共に、定期的な職員への研修や在宅での入浴確保のための助言・訓練を行います。

- (8) ご利用者様の状態を把握し、また、その状況に応じて適切な排泄介助を行うと共に、排泄の自立についても適切な援助を行います。
- (9) ご利用者様の健康状態を観察、把握し健康管理及び健康指導に努め、異常の早期発見、早期対応に努めます。緊急時は、ご家族様及び主治医との連携により、迅速かつ最善の対応に努めます。
- (10) ご利用者様一人ひとりの心身状態及び地理的状况を考慮した送迎車両・送迎ルートを設定し、送迎サービスを提供します。
- (11) ご利用者様及びご家族様の各種相談に応じ、内容により担当ケアマネジャーと連絡調整を行い、ご利用者様の在宅生活を支えると共に、ご家族様の介護負担軽減を図ります。
- (12) 目標の利用率を達成するため、地域包括支援センターや居宅介護支援センター、地域連携室等を定期的に訪問し、安定した経営ができるように努めます。
- (13) タブレット端末を活用したオンラインでの面会を提供し、遠方の方など、ご家族様や知人と会う楽しみを維持します。

3 主な実施事業

(1) 施設・設備整備計画

- | | |
|-------------------------|----------|
| ①非常灯設備取替 | 3 8 5 千円 |
| ②厨房器具 食器洗浄機交換 | 6 4 2 千円 |
| ③厨房器具 スチームコンベクションオーブン交換 | 6 7 1 千円 |

(2) 事業活動

① 介護予防活動事業

- ・(新規) 作業療法士による個別リハビリ：5 / 週
- ・機能訓練指導員による介護予防体操：毎日
- ・介護予防を目的としたレクリエーション：随時

② 三朝ラジウム温泉活用事業

三朝ラジウム温泉の湯を活用します。三朝ラジウム温泉は身体の免疫力や治癒力を高める効果があり、ご利用者様の健康増進に努めます。

③ 外出活動事業

行楽地・ランチ・買い物などへの外出とドライブ

④ 地域とつながるコスモスプロジェクト事業

施設周辺にコスモスの種をご利用者様と一緒にまき、秋には、ご利用者様やご家族様、地域の皆様に鑑賞いただき、種子を配布し、「癒し」や「親しみ」を感じていただくと共に、同事業活動を通し「福祉」「介護」「施設」のイメージの向上を図ります。

⑤ 食事を楽しむ ～全国味めぐり～ 事業：月1回（毎月19日）

毎月19日の「食育の日」に、日本人が大好きな郷土料理を月替わりで提供し、ご利用者様と一緒に会食して『食』を楽しむ行事を実施します。

⑥ 地域交流活動

「地域とつながる」をキーワードに、毎月のイベント等の実施の際には地域ボランティア・園児・学生との交流に努めます。

4 危機管理・BCPの推進

(1) 地震、風水害等の自然災害対策及び火災等の予防・発生時の対応

- ① 災害が発生した場合又は発生する恐れがある場合には災害対応マニュアル及びBCP（水害・震災編）に沿って対応し、人命を守ると共に、必要な業務の継続、被害の軽減に努めます。

施設長を総括責任者と定め、情報収集・連絡班、避難誘導班、安全対策班を組織して有事に備えます。また訓練内容を検証し、災害対応マニュアル、BCPをPDCAサイクルによる見直しを実施することにより、その精度を高めていきます。

- ・災害対応研修・模擬訓練 年 1回以上
- ・災害対応訓練・避難訓練 年 2回以上

- ② 近隣自治公民館との連携による緊急時避難体制を確立します。

- ③ 地震、風水害等の自然災害及び火災に備え、食料品・日用品・防災品・衛生品等の必要品を備蓄します。

(2) 感染症・食中毒等の予防対策及び発生時の対応

勤務時にはマスクを着用し、換気を意識して三密をさけ、感染防止の徹底を図ります。新型コロナウイルスをはじめとする感染症については、BCP（感染症編）に沿って対応し、人命を守ると共に、必要な業務の継続、被害の軽減に努めます。

定期的に感染予防・まん延防止研修、対応訓練を実施し有事に備えます。また3ヵ月に1回以上、感染対策（給食）委員会を開催し、訓練内容の検証、感染症マニュアルやBCPの見直しを実施することにより、その精度を高めていきます。

(3) 施設内・屋外行事での事故防止対策及び事故発生時の対応

年間1回以上、事故対応マニュアルを基にリスクマネジメント研修を実施し、事故防止活動の方法を共有します。また事故対策委員会にて事故内容の分析と対策の検討、マニュアルの見直しを実施することにより、事故防止に努めます。

「気づき」の観察力を高めるため、ヒヤリ・ハットにより、発生原因の把握と危険予知を行い、事故への予防策を講じていきます。

事故発生時には関係各所と連携し、迅速な対応に努めると共に、遅滞なく保険者へ報告します。重大事故発生又は発生する恐れがある場合には、事故対策委員会を招集し、原因究明、対応策の検討、評価をすることにより再発防止に努めます。

設備・備品等の安全管理を行い、物品等の整理整頓及び福祉用具等のメンテナンス、環境整備に努めます。

車両について使用前の日常点検などの安全管理を徹底するほか、運転の状況などを把握するため、運転日誌等の記録を行います。

安全運転管理者を選任し、運転者に対する運転指導や運転者の状況把握に努めます。またアルコールチェッカーを使用し、酒気帯び運転を防止します。

5 職員の資質の向上と研修

施設内外の各種研修を通して職員の資質の向上を図ると共に、専門知識及び技術の向上を目指します。

(1) 外部研修への参加

鳥取県社会福祉協議会・地域包括支援センター等が、主催する研修へ参加し、知識・技術のレベルアップを図ります。

(2) 法人内部研修への参加

法人内の研修、Web研修へ研修内容に応じた職員の参加を促し、必要な知識、各種の介護技術の習得を図ります。

(3) 施設内のOJT・職場研修の実施

- ① 毎月専門職が講師となり研修を行い、全職員のスキルアップを図ります。
- ② 外部研修内容を、伝達講習をして知識・技術を共有していきます。
- ③ 新規採用職員は知識・技術・経験が豊富な職員により実務を通した研修を行い、レベルアップを図ります。

(4) 職員の資格取得のための取組み

法人が定めた「国家資格等取得者に対する助成要領」による資格取得に対する助成制度を活用し、職員の資格取得意欲の増進とキャリアアップの支援に努めます。

(5) 職員間の日常的な連携、報・連・相の徹底

「報連相の徹底」「報連相ルールの遵守」に取り組むことにより、ご利用者様及びご家族様の満足度向上・事故トラブル回避・職員間のチームワーク力向上・仕事の効率化・職員の能力開発に努めます。

6 ガバナンスの強化

法令及び法人内諸規程に基づき事務・事業を適切に行うと共に、個人情報保護等、その他法令違反行為防止に努め、適正に事業を運営します。

身体拘束・虐待防止委員会を開催（3ヵ月に1回以上）すると共に定期的な研修会を実施し人権を尊重したケアが出来る施設を目指します。

7 SDGsの推進

持続可能な活動であることを念頭に置き、職員、その家族の意識改革を目的として活動していきます

- ① 目標12 持続可能な生産と消費
エコキャップ：エコキャップの収集し寄付を行います。
- ② 目標15 陸の豊かさを守ろう
域清掃活動：高齢者福祉部会での清掃活動に参加し地域清掃を行います。
- ③ 目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
エネルギー対策：施設内電灯の節電に努めます。
- ④ 目標1 貧困をなくそう
フードロスの削減：定期的に摂取量チェックと嗜好調査を行い施設提供食品の残食を軽減します。

8 職員の健康維持・増進

- ・毎朝、朝礼の際に腰痛体操を実施し、体力の向上、健康の保持増進を図ります。
- ・職種にかかわらず、職員全員の健康診断を実施します。健康診断の結果によっては、保健師による特定健康指導を活用し、職員の健康維持に努めます。
- ・メンタルヘルス、ハラスメントの相談受付担当者を事業所内に男女各1名以上設置し、相談しやすい体制を整備することで、快適な職場環境を整え、被害の潜在化防止に努めます。

9 各種団体との連携・地域交流及び地域貢献

地域社会との共生を図り、地域福祉への貢献を目指します。

(1) 広報誌の発行・配布

施設機能及び役割を広く地域の皆様へ PR し、交流の懸け橋となる事を目的に広報誌「倉吉スターガーデン便り」を発行し地域に配布します。

- ・発行回数：季節のお便り 4回／年 毎月の行事予定12回／年
- ・配布先：倉吉市内の地域包括支援センター・居宅介護支援事業所
各病院内地域連携室・近隣コミュニティセンター

(2) 地域交流行事・地域との連携強化

①地域に貢献する施設として連携及び交流を図ることを目的に地域交流行事を開催します

- ・開催回数：年4回
- ・実施内容：

4月	創立記念式典	区分コード：B
8月	福祉の里祭り	区分コード：A
9月	敬老祝賀会	区分コード：B
11月	福祉の里文化祭	区分コード：A

(※行事の区分：表1参照)

②ボランティア活動などの受け入れを積極的に行い、ご利用者様と地域社会との連携に努めます。

③地域福祉の発展を目的とし学生ボランティア・職場体験学習を積極的に受け入れ学習や活動の場を提供致します

10 年間行事等

別紙のとおり

令和6年度 行事計画表

施設名：倉吉スターガーデン デイサービスセンター

月	行 事		会 議		職員研修		安 全 安 心	施設整備・点検		
	施設内	区分	施設外	区分	施設会議	外部主催会議			法人・職場研修	外部主催研修
4月	・創立記念祝賀会(30周年) ・工作週間 ・おやつバイキング ・花の種まき	B D D D	・花見外出 ・昼食外出 ・買物外出 ・桜相撲観戦	D D D C	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会	・法人基本理念 ・基本方針 ・当年度事業計画 ・当年度予算計画		・細菌検査(全職員・全利用者) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・電気保安管理・洗車 ・消防用設備自主点検 ・消防用設備点検(業者) ・GW前環境整備
5月	・合同節句茶会 ・春の大運動会 ・工作週間 ・花見バーベキュー	D D D D	・昼食外出 ・買物外出 ・花回廊外出	D D D	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・福祉の里まつり実行委員会	・リスクマネジメントについて	・医療に関する研修会 ・腰痛を防ぐ介助	・細菌検査(給食職員) ・避難訓練 ・防虫鼠消毒 ・体重測定・バイタル測定(毎日)	・洗車
6月	・昼食バイキング ・地域ボランティア慰問 ・おやつ作り	D B D	・あやめ池外出 ・青谷紙すき外出 ・買物外出・足湯外出 ・昼食外出	D C D D	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・老協 老人福祉施設職員研究会 ・福祉の里まつり実行委員会	・防災計画 ・防災マニュアル	・鳥取県認知症介護実践者研修 ・老人福祉施設職員研究会 ・福祉職員キャリアパス対応	・細菌検査(給食職員) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・電気保安管理・洗車 ・消防用設備自主点検 ・環境整備(除草作業)
7月	・七夕焼肉昼食会 ・ラーメン流し	D D	・買物外出 ・昼食外出 ・足湯外出	D D D	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・福祉の里まつり実行委員会	・食に関する研修会 ～栄養・形態・ケア・食中毒～	・嚥下障害(基礎編)研修会	・細菌検査(給食職員) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・梅雨明け環境整備 ・洗車
8月	・福祉の里まつり ・昼食バイキング ・みつほし踊り大会(職員参加)	A D C	・昼食外出 ・買物外出	D D	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・福祉の里まつり実行委員会	・介護予防の取り組みについて	・起居移動介護 ・腰痛を防ぐ介助 ・ポジショニング ・福祉サービス苦情解決事業研修会	・細菌検査(給食職員) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・電気保安管理・洗車 ・消防用設備自主点検 ・お盆前環境整備
9月	・敬老祝賀会 ・秋の大運動会	B D	・買物外出・スロパチ外出 ・昼食外出 ・足湯外出	C D D	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・福祉の里文化祭実行委員会	・認知症ケアの取り組みについて	・口腔ケア研修会 ・認知症ケア研修会 ・入浴介助研修会 ・中国地区老人福祉施設研修大会	・細菌検査(給食職員) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・敬老会前環境整備 ・洗車
10月	・たこ焼きパーティー ・秋の大収穫祭 ・工作週間	D D D	・汽車旅行 ・買物外出 ・昼食外出 ・足湯外出	D D D D	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・福祉の里文化祭実行委員会	・感染症予防・まん延予防 ・食中毒 ・ノロウイルス ・インフルエンザ	・感染予防研修会 ・労働基準研修会	・細菌検査(全職員・全利用者) ・避難訓練(夜間) ・防虫鼠消毒・体重測定・バイタル測定(毎日) ・健康診断(職員)	・電気保安管理・洗車 ・消防用設備自主点検 ・消防用設備点検(業者) ・文化祭前環境整備
11月	・福祉の里文化祭 ・地域ボランティア慰問	A B	・向山作品展 参加・出品 ・紅葉狩り外出 ・昼食外出 ・買物外出	C C D D	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・福祉の里文化祭実行委員会	・高齢者虐待防止 ・身体拘束廃止 ・事例研究発表会 ・感染症予防	・倉吉市社会福大会 ・移乗介助研修会	・細菌検査(給食職員) ・インフルエンザ予防接種 ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・貯水槽清掃(業者) ・環境整備(除草作業) ・洗車
12月	・年忘れ大忘年会 ・餅つき大会 ・クリスマス会	D D D	・買物外出 ・昼食外出	D D	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・高齢者施設仕事納式	・倫理及び法令遵守 ・身体拘束廃止	・中国ブロックカンントリーミーティング ・感染症対策研修会 ・倉吉市高齢者虐待防止研修会	・細菌検査(給食職員) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・電気保安管理・洗車 ・消防用設備自主点検 ・積雪除雪作業 ・年末の大掃除
1月	・新年祝賀会 ・新年茶会 ・書初め ・鍋パーティ・とんど祭り	D D B B	・初詣 ・昼食外出 ・買物外出	C D D D	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・高齢者施設新年互礼会	・通所介護計画 ・施設介護計画 ・モニタリング ・記録方法	・褥瘡予防のための動作介助 ・高次脳機能障害研修会	・細菌検査(給食職員) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・積雪除雪作業 ・洗車
2月	・節分祭 ・バレンタインコンサート ・工作週間 ・昼食会	D D D D	・買物外出 ・昼食外出	D D	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・鳥取県福祉研究会 研究発表会	・医療に関する研修会 ・健康管理 ・病気・薬 ・体調変化	・地域包括ケアシステム研修会 ・リスクマネジメントセミナー ・レクリエーション研修会	・細菌検査(給食職員) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・電気保安管理・洗車 ・消防用設備自主点検 ・積雪除雪作業
3月	・ひなまつり節句茶会 ・昼食バイキング	D D	・昼食外出 ・買物外出	D D	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会	・サービス自己評価 ・満足度調査 ・次年度事業計画 ・次年度予算計画	・高齢者虐待を考える講演会	・細菌検査(給食職員) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・年度末環境整備 ・洗車

【事業活動】

- 介護予防活動
 - ◇ 機能訓練指導員による介護予防体操……………随 時
 - ◇ 機能訓練指導員個別リハビリ ……………随 時
- 認知症予防活動
 - ◇ 認知症予防を目的とした脳体操・レクリエーション…週1回
 - ◇ 認知症介護実践者研修修了者による認知症ケア…都 度
- 食を楽しむ ～全国味めぐり～ 事業
 - ◇ 毎月19日「食育の日」に地域郷土料理を提供……………月1回

- 外出活動事業
 - ◇ 行楽地・外食・買物等への外出とドライブ……………随 時
- 地域交流活動事業
 - ◇ 地域ボランティア・園児・中学生等との交流……………月1回
- 三朝温泉(ラジウム温泉)活用事業
 - ◇ 優れた効能を有する三朝温泉の湯で温泉入浴……………週2回以上

【委員会活動】

- 事故対策委員会
- 感染症対策委員会
- 苦情解決委員会
- 給食委員会
- 身体拘束廃止・虐待防止委員会

上記委員会を毎月開催